

大げやき

第 6 号
2. 9. 1
文: 校長

●9月のめあて

きまりよい生活をしよう

二十四日間の夏休みが終わり、始業式には元気な子ども達に会えて、とても嬉しく思います。おかげさまで、二学期も順調にスタートすることができました。五年生は、昨日からいわき海浜自然の家で宿泊学習をしています。海に親しみ、友達と協力しながら、充実した活動をしています。今日は、逞しく成長して学校に帰ってくることを思います。



八十三日間の二学期が始まる！



八月二十五日から八十三日間の二学期が始まりました。二学期には、演劇鑑賞教室、運動会、マラソン大会、創立百三十周年記念式典などの行事があります。

また、遠足、宿泊学習、修学旅行など学年の行事もあります。始業式には、子ども達に、目標を立て、努力する大切さを話しましたので、紹介いたします。

「授業や行事の時に、自分なりの目標を立てて、その目標に辿り着けるよう努力することがとても大切です。なぜかという、努力して目標に近づくことで、いろんなことができるようになります。自分の可能性が広がってくるからです。松山小の君たちの中には、将来、大人になって、家の後を継いで農家や商売をする人もいます。会社に勤める人、スポーツ選手や先生、総理大臣や宇宙飛行士になる人や、病気を治す薬を発見し、困っている人や苦しんでいる人を助けてくれるお医者さんや科学者になるかもしれない。君たちは、今は気づかない可能性や夢がたくさんあります。校長先生は、君たちに多くの可能性があると感じています。

ます。そのために、二つのことを実行しましょう。

一つめは、「私はこれがんばりますので応援をよろしくお願いします。」と紙に書き、周りの人に伝えることです。自分なりのめあてを立てて、友達や先生、おうちの人と約束するのです。すると、周りの人はがんばっている人を応援したくなります。困ったときや悩んでいるときには、きっと相談にのって、助けてくれるでしょう。

二つめは、「自分は必ずできる」と信じていることです。そんなことを言っただけではできない、と言う人がいるかもしれませんが、それは、できる人と比べて、できないと思ってしまうだけではありませんか？他人と比べても意味はありません。できるようになる早さや方法は人によって様々です。時間がかかっても自分に合った方法で繰り返し続けると必ずできるようになります。むしろ、ゆっくりとできるようになった人の方が身体に染みついて忘れません。人間の脳や体はそういう風にできているのです。粘り強く努力し続ける人が一番すごいのです。」

最高の二学期になるよう、教職員一同全力で支援していきます。

スクール・サポート・スタッフ



二学期から、新型コロナウイルス感染症から子ども達を守るために、校舎内を清掃したり、消毒したりしてくれるスクール・サポート・スタッフ

の小林さゆりさんが勤務しています。健康を守る心強い味方が増えました。

PTA奉仕作業に感謝



八月二十二日（土）には、早朝よりPTA親子奉仕作業にご協力頂き、ありがとうございました。きれいな校庭で子ども達の教育活動で感

謝いたします。

九月の主な行事予定

- 五学年宿泊学習（いわき）
八月三十一日～一日
 - 耳鼻科検診
二日（水）
 - クラブ活動
九日（水）
 - 敬老の日のためお休み
二十一日（月）
 - 秋分の日のためお休み
二十二日（火）
 - 職員会議
二十三日（水）
 - 六学年修学旅行（仙台・松島）
二十四日～二十五日
 - 就学時健康診断
二十八日（月）
 - 美化活動
二十九日（火）
 - クラブ活動
三十日（水）
- ※ 二十四日、二十五日は、お弁当になります。